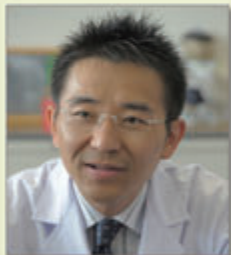


パールリボンキャラバン 2019 in 広島 市民公開講座

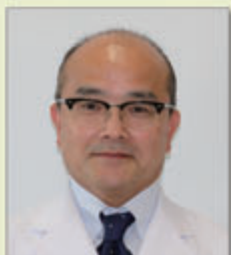
肺がん ～伝えあい、わかりあおう～

登壇者のご紹介



岡田 守人 先生 広島大学病院 副院長/呼吸器外科長

1995年神戸大学大学院医学系研究科修了(医学博士)。1999年米国ニューヨーク・コロンビア大学・胸部心臓外科。
2005年環境省中央環境審議会専門委員。2007年広島大学教授。
肺がんに対する低侵襲手術(ハイブリッド胸腔鏡手術・区域切除)のエキスパート。
日本呼吸器外科学会理事、日本肺癌学会理事・広報委員会委員長。
TBS「これが世界のスーパードクター」、NHK「患者を救え!ドクターG」などのテレビや文藝春秋などの雑誌で活躍中。



宮田 義浩 先生 広島大学病院 呼吸器外科 診療教授

学歴:1989年広島大学医学部医学科卒業。1998年広島大学医学部大学院修了。
勤務歴:1989年広島大学医学部付属病院。1990年三原市医師会病院。1991年東広島医療センター。1993年広島大学医学部付属病院(大学院)。1998年米国メーヨークリニック留学。2002年広島大学医学部付属病院。2004年広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学(2外科)助手。2005年広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学(2外科)講師。2008年広島大学原爆放射能医科学研究所腫瘍外科准教授。2017年広島大学病院呼吸器外科診療教授。



藤高 一慶 先生 広島大学大学院 分子内科学 講師

1993年 広島大学医学部卒業
1995年 広島大学第二内科入局
2004年 米国テキサス大学 MD Anderson Cancer Centerへ約1年間留学
2005年10月から広島大学病院呼吸器内科助手、診療講師を経て
2014年4月より現職



中川 圭 氏 NPO法人 広島がんサポート 副理事長

2000年夏、42歳の時に乳がんと診断され、その後他臓器への転移があったものの適切な治療を受け、広島を中心に「乳がん患者友の会きらら」を立ち上げ、2016年から広島県でがん患者支援団体としては唯一の「認定NPO法人」となった。乳がんの啓発活動を行うかたわら、2008年に全がん種を対象としたNPO法人広島がんサポートを立ち上げ、副理事長を兼務。2017年には膵臓がん患者支援団体NPO法人バンキャンジャパン広島支部長に就任。現在も再発治療を続けながら、講演会・イベントを企画・運営している。広島ホームテレビぼるぼるLIVE「がんサバイバー応援番組 Can Fre Cafe」、「乳がん情報番組 ピンクリボンLabo」、FMちゅービー「中川圭のピンクリボンカフェ」放送中。



田中 勇 氏 ライオンハート岡山 代表

2010年9月(49歳)進展型小細胞肺癌と告知される。半年間の治療を経て寛解し、本年9月で9年を迎えた。5年を経過した時、「肺癌は完治したが、2次癌の可能性が高い」と言われ、癌になった人が集まれて、夢と希望の持てる場所作りをしたいと考え、それまで勤めていた会社を退職し、2017年「まちなかがんサロン」を兼ねた「ブックカフェ菜日」を開業。そのカフェを肺がん患者会「ライオンハート岡山」の事務局とし代表を務める。

お申し込み方法

下記サイトのお申し込みフォーム、またはお電話でお申し込み下さい。

■お申し込みフォーム

<http://urx.red/hkWZ>

■お電話でのお申し込み

☎ 050-5214-0998



申し込みフォームのQRコード

※留守番電話での対応になりますので、「お名前、人数、10月13日の広島の市民公開講座を申し込みます」とメッセージを入れて下さい。